



## オープンガーデン市民見学会に参加しませんか



市内のさまざまな個人や施設の庭を紹介する、春の見学会を開催します。

- 日時／4月30日(木)9時～16時
- 場所／市内の個人宅や施設など
- 対象／市内在住の人
- 定員／40人 □料金／500円
- 持参するもの／昼食
- 申し込み先／往復はがきで、参加者全員(1枚につき2人まで)の住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、4月20日(月・必着)NPO法人オープンガーデン サンフラワー宮崎(〒880-0051、江平西1-5-11-105)へ。多いときは抽選。

[問]新名さん(☎29-2670)または景観課(☎21-1817)

## 花のまちづくりコンクールに応募しませんか

市では「太陽と緑と大地のガーデンシティーみやざき」を目指し、毎年花のまちづくりコンクールを実施しています。皆さんも普段の取り組みや地域での活動を応募してみませんか。応募用紙に、過去1年以内の写真添付して提出してください。(応募用紙は、景観課、総合支所、地域センターのほか、市内の園芸店やホームセンターにも置いてあります。)自薦、他薦は問いません。



平成26年度地域活動部門優秀賞「クリーンボランティア小牧台」

## 宮崎みなとまつり2015 ～深海潜水調査船がやってくる!～



今年は、「有人潜水調査船しんかい6500」、「支援母船よこすか」が寄港します。このほか県内漁協自慢の一品料理対決や、初がつおふるまい(先着200人)、神戸港就航を記念して神戸ブースも登場します。また体験航海や地引き網体験、花のプレゼントなど子どもから大人まで楽しめる内容となっています。詳しくは、ホームページ「宮崎みなとまつり2015」で確認できます。

※天候などによっては、中止するイベントもあります。

- 日時／5月5日(火・祝日)10時～20時30分
- 場所／宮崎港(国際観光船バース・宮崎臨海公園)

[問]宮崎みなとまつり実行委員会イベント運営係(☎51-5899)または企画政策課(☎21-1711)

- 募集期間／4月1日(水)～6月12日(金)
- 対象／市内在住の個人、団体、学校
- 申し込み先／直接、景観課、総合支所、地域センターへ。景観課宛ての郵送またはメールでも受け付けます。

【応募対象】

部門	内容	
個人部門	一般の部	道路沿いの塀、生垣や庭、バルコニー、テラス、窓、壁、農用地などの場所での個人の取り組み
	アプローチの部	個人住宅の前庭や生垣、アプローチ部分などで、道路などの公共の場所から見える部分に限った場所での個人の取り組み
企業部門	事業所の事業主やその従業員などによる、レストラン、喫茶店、商店、オフィスビル、工場などにおける花と緑の取り組み	
学校部門	学校や幼稚園などの教育機関における、花と緑の植栽活動や取り組み	
地域活動部門	ボランティア団体や自治会などによる、道路、公園、集合住宅周辺などの地域内の活動や、病院、駅、公共性の高い施設などにおける取り組み	

[問]景観課(〒880-8505、住所不要、TEL21-1817、FAX21-1816、E-mail:30keikan@city.miyazaki.miyazaki.jp)

**第** 4回科学の甲子園の宮崎県予選で優勝し、全国大会への切符をつかんだ古賀くんら8人。「過去3回の同大会では、高校の先輩たちが全国大会に毎回進出し、全国でも成績を残しているの

で1位になったときはうれしい気持ちでいっぱいだったそうです。全国大会に出場する8人のメンバーは、中学のころから一緒に学んできた気心の知れた仲間たち。科学の甲子園のことを知った古賀くんがみんなを誘いました。古賀くんは「1人ではなく、みんな協力して筆記・実技の競技に

「大会では優勝を目指すのはもちろんですが、科学に興味を持つ学生が全国から集まるので、多くの人たちと交流を深めることも楽しみ」と話す古賀くん。将来、大好きな科学の道へ進むことを夢見ながら、全国の舞台での活躍を誓ってくれました。



Catch your Dream!  
夢をつかめ!

科学の甲子園 全国大会出場  
「先輩たちの記録を超えたいです!」

Dream 12 古賀 健太くん

宮崎西高等学校

動画は  
ココから



### Profile

高校3年生(取材当時は高校2年生)。年に1度開催される科学の甲子園で、宮崎西高チームの代表を務める。



※QRコードの読み取りには、アプリ「QR・JANコード読み取りバーコードリーダー」を推奨しています。

## 市長コラム



今回の開通で、大分市までの移動時間は約2時間50分になりました

## 先人の方々に感謝いたします

3月21日、東九州自動車道(宮崎一大分間)が開通しました。構想から半世紀余りの歳月をかけて悲願が実現しましたが、来春にはいよいよ北九州まで全線開通予定となっております。私はこれを好機と捉え、宮崎市のさまざまな魅力を積極的に発信することで、ストローク現象を生むことなく、「ヒト・モノ・カネ」の流入拡充を図り、さらなる地域経済の高揚につなげたいと考えています。

さて高速道路といえば、22歳の夏に友人3人と、友人のピカピカの新車ブルーバードに乗って北海道へ向かったとき、初めて名神・東名高速道路

を走ったことを思い出します。時速100km近いスピードに戸惑いながらも快適な走行を体感し、感激しました。その後の東京から青森まで一般道の道りは特に速く感じましたが、北海道では、夏の快適な気候や毛ガニ、ジンギスカンを満喫することができました。こうした楽しい旅の思い出が作れたのも高速道路のおかげかなと思っています。

あれから40年がたった今、あらためて、長年高速道路の整備に向けて精力的に活動いただいた先人の方々のご労苦に対して、深く感謝申し上げる次第です。皆さんも高速道路を利用して、旅に出掛けてみませんか。



◎コラムタイトルは戸敷市長の「宮崎市版・365日誕生花」であるネコノヒゲ(8月31日)にちなんだものです。